

**FUKUOKA CITY**

■記事についてのお問い合わせはこちらへ  
 広報課 ☎711-4016 ⑧732-1358

■市政に関するご意見はこちらへ  
 広報課 ☎711-4067 ⑧733-5580  
 ※⑧はファクスの略号です。

●福岡市ホームページアドレス  
<http://www.city.fukuoka.jp/>

2016年オリンピックを福岡へ

# ふくおか 市政 だより

No.1336  
**2006** 3/15  
 (平成18年)

今号のおもな内容

- 福岡県西方沖地震から1年 - 1~3面
- 花どんたく会場が「グリッピの森」に 6面
- 3月26日の日曜日 区役所の窓口を開きます 8面

人口1,404,400人  
 男/677,785人 女/726,615人  
 世帯数/650,906世帯 (平成18年2月1日現在推計)

編集・発行 福岡市市長室広報課 〒810-8620 福岡市中央区天神一丁目8番1号 (毎月1日・15日発行) 印刷/株式会社西日本新聞印刷

## 3月20日 福岡県西方沖地震から1年

### 被災体験 風化させぬよう

#### セミナーや防災訓練など

#### 「市民防災の日」中心に各種催し

市が甚大な被害を受けた昨年三月二十日の福岡県西方沖地震から、間もなく一年になります。この一年、市は市民と一体になって被害の復旧・復興に取り組んできました。まだ仮設住宅住まいをされている人もいるなど残念な状況もありますが、一定の成果を遂げることができたといえそうです。「災害が少ない都市」が目指した福岡を襲った大地震に、市民も行政も震災の威力と恐ろしさを身をもって知らされましたが、一方で、その体験からいくつもの教訓も学びとりました。市民の防災意識をいっそう高め、将来にわたって安全・安心のまちづくりを進めるには被災で得た体験を風化させず、いつまでも記憶にとどめ、さらに次世代に継承することが大切です。(2・3面に「福岡県西方沖地震から1年」特集を掲載)

市は三月二十日を「市民防災の日」と定めています。その日、二十日には、午後一時から市役所十五階の講堂で「地震・防災セミナー」を開催し、「地震・防災セミナー2006」「忘れんばい3・20」「2度目の巨震(地震)あるね?」を市と文部科学省の主催で開催します。このセミナーでは河田までです。

また、福岡県西方沖地震で甚大な被害を受けた西区玄界島、いち早く地域で炊き出しを実施した警固校区(中央区)の代表と災害ボランティアによる「現場からの報告・問題提起」や、参加者全員による市民トークなどが行われます。

また、午前九時から市役所十五階で「地震・防災セミナー」を開催し、「地震・防災セミナー2006」「忘れんばい3・20」「2度目の巨震(地震)あるね?」を市と文部科学省の主催で開催します。

また、午前九時から市役所十五階で「地震・防災セミナー」を開催し、「地震・防災セミナー2006」「忘れんばい3・20」「2度目の巨震(地震)あるね?」を市と文部科学省の主催で開催します。

市役所十五階で「地震・防災セミナー」を開催し、「地震・防災セミナー2006」「忘れんばい3・20」「2度目の巨震(地震)あるね?」を市と文部科学省の主催で開催します。

また、午前九時から市役所十五階で「地震・防災セミナー」を開催し、「地震・防災セミナー2006」「忘れんばい3・20」「2度目の巨震(地震)あるね?」を市と文部科学省の主催で開催します。

また、午前九時から市役所十五階で「地震・防災セミナー」を開催し、「地震・防災セミナー2006」「忘れんばい3・20」「2度目の巨震(地震)あるね?」を市と文部科学省の主催で開催します。

また、午前九時から市役所十五階で「地震・防災セミナー」を開催し、「地震・防災セミナー2006」「忘れんばい3・20」「2度目の巨震(地震)あるね?」を市と文部科学省の主催で開催します。

また、午前九時から市役所十五階で「地震・防災セミナー」を開催し、「地震・防災セミナー2006」「忘れんばい3・20」「2度目の巨震(地震)あるね?」を市と文部科学省の主催で開催します。

また、午前九時から市役所十五階で「地震・防災セミナー」を開催し、「地震・防災セミナー2006」「忘れんばい3・20」「2度目の巨震(地震)あるね?」を市と文部科学省の主催で開催します。

また、午前九時から市役所十五階で「地震・防災セミナー」を開催し、「地震・防災セミナー2006」「忘れんばい3・20」「2度目の巨震(地震)あるね?」を市と文部科学省の主催で開催します。

また、午前九時から市役所十五階で「地震・防災セミナー」を開催し、「地震・防災セミナー2006」「忘れんばい3・20」「2度目の巨震(地震)あるね?」を市と文部科学省の主催で開催します。

また、午前九時から市役所十五階で「地震・防災セミナー」を開催し、「地震・防災セミナー2006」「忘れんばい3・20」「2度目の巨震(地震)あるね?」を市と文部科学省の主催で開催します。

また、午前九時から市役所十五階で「地震・防災セミナー」を開催し、「地震・防災セミナー2006」「忘れんばい3・20」「2度目の巨震(地震)あるね?」を市と文部科学省の主催で開催します。

また、午前九時から市役所十五階で「地震・防災セミナー」を開催し、「地震・防災セミナー2006」「忘れんばい3・20」「2度目の巨震(地震)あるね?」を市と文部科学省の主催で開催します。

また、午前九時から市役所十五階で「地震・防災セミナー」を開催し、「地震・防災セミナー2006」「忘れんばい3・20」「2度目の巨震(地震)あるね?」を市と文部科学省の主催で開催します。

また、午前九時から市役所十五階で「地震・防災セミナー」を開催し、「地震・防災セミナー2006」「忘れんばい3・20」「2度目の巨震(地震)あるね?」を市と文部科学省の主催で開催します。

また、午前九時から市役所十五階で「地震・防災セミナー」を開催し、「地震・防災セミナー2006」「忘れんばい3・20」「2度目の巨震(地震)あるね?」を市と文部科学省の主催で開催します。

また、午前九時から市役所十五階で「地震・防災セミナー」を開催し、「地震・防災セミナー2006」「忘れんばい3・20」「2度目の巨震(地震)あるね?」を市と文部科学省の主催で開催します。

また、午前九時から市役所十五階で「地震・防災セミナー」を開催し、「地震・防災セミナー2006」「忘れんばい3・20」「2度目の巨震(地震)あるね?」を市と文部科学省の主催で開催します。

また、午前九時から市役所十五階で「地震・防災セミナー」を開催し、「地震・防災セミナー2006」「忘れんばい3・20」「2度目の巨震(地震)あるね?」を市と文部科学省の主催で開催します。

また、午前九時から市役所十五階で「地震・防災セミナー」を開催し、「地震・防災セミナー2006」「忘れんばい3・20」「2度目の巨震(地震)あるね?」を市と文部科学省の主催で開催します。

また、午前九時から市役所十五階で「地震・防災セミナー」を開催し、「地震・防災セミナー2006」「忘れんばい3・20」「2度目の巨震(地震)あるね?」を市と文部科学省の主催で開催します。

また、午前九時から市役所十五階で「地震・防災セミナー」を開催し、「地震・防災セミナー2006」「忘れんばい3・20」「2度目の巨震(地震)あるね?」を市と文部科学省の主催で開催します。

また、午前九時から市役所十五階で「地震・防災セミナー」を開催し、「地震・防災セミナー2006」「忘れんばい3・20」「2度目の巨震(地震)あるね?」を市と文部科学省の主催で開催します。

また、午前九時から市役所十五階で「地震・防災セミナー」を開催し、「地震・防災セミナー2006」「忘れんばい3・20」「2度目の巨震(地震)あるね?」を市と文部科学省の主催で開催します。

また、午前九時から市役所十五階で「地震・防災セミナー」を開催し、「地震・防災セミナー2006」「忘れんばい3・20」「2度目の巨震(地震)あるね?」を市と文部科学省の主催で開催します。

また、午前九時から市役所十五階で「地震・防災セミナー」を開催し、「地震・防災セミナー2006」「忘れんばい3・20」「2度目の巨震(地震)あるね?」を市と文部科学省の主催で開催します。

また、午前九時から市役所十五階で「地震・防災セミナー」を開催し、「地震・防災セミナー2006」「忘れんばい3・20」「2度目の巨震(地震)あるね?」を市と文部科学省の主催で開催します。

また、午前九時から市役所十五階で「地震・防災セミナー」を開催し、「地震・防災セミナー2006」「忘れんばい3・20」「2度目の巨震(地震)あるね?」を市と文部科学省の主催で開催します。

また、午前九時から市役所十五階で「地震・防災セミナー」を開催し、「地震・防災セミナー2006」「忘れんばい3・20」「2度目の巨震(地震)あるね?」を市と文部科学省の主催で開催します。

また、午前九時から市役所十五階で「地震・防災セミナー」を開催し、「地震・防災セミナー2006」「忘れんばい3・20」「2度目の巨震(地震)あるね?」を市と文部科学省の主催で開催します。

また、午前九時から市役所十五階で「地震・防災セミナー」を開催し、「地震・防災セミナー2006」「忘れんばい3・20」「2度目の巨震(地震)あるね?」を市と文部科学省の主催で開催します。

また、午前九時から市役所十五階で「地震・防災セミナー」を開催し、「地震・防災セミナー2006」「忘れんばい3・20」「2度目の巨震(地震)あるね?」を市と文部科学省の主催で開催します。



地震体験車がやってきます

**忘れまい3・20**  
 あの前10時53分

**消防車両・消防団車庫のサイレンを一斉吹鳴**

市消防局は、市が「市民防災の日」と定めている福岡県西方沖地震が発生した日の3月20日、発生時刻の前10時53分から10秒間、消防車両および消防団車庫のサイレンを一斉に吹鳴します。

サイレンを吹鳴して、地震災害を風化させないよう、市民の皆さんに「日常生活の中でも防災意識を持ってください」と呼びかけるものです。

また、見直しを行った地震マニュアルの検証訓練も同日併せて実施します。

いつでも 手と手のぬくもり 大切に (人権尊重週間選掲語 箱崎清松中学校1年 橋本 理絵さんの作品)

# 「地震に強い都市づくり」への取り組み進む

## 効果的な施策をより早く

### 建築物の耐震化促進など

阪神・淡路大震災の後、地震に強い都市づくりに取り組んできた市は、福岡県西方沖地震で受けた直接的被害を教訓に、より効果的な施策を、より早く実現するための作業に取り組んでいます。

### 「地域防災計画」も見直し

地震に強い都市づくり 市は、建築基準法の耐震の施策は、市民の防災意識の啓発や建築物対策などソフト、ハード両面に建築確認を得て建築されて、広範囲に及びます。その中でも、阪神・淡路大震災の際の六千四百人を越す地震による直接的な死者の約九割が、住宅や建築物の倒壊によるものであったことから、地震に強い都市づくりでは建築物の耐震化が大きな課題として浮上りました。



建築物の耐震化は震災対策の基本といえます

「ライフライン関連施設、福祉施設や市民プールなどの多数利用施設」などを対象とし、期間を設定して耐震診断や耐震改修を行い耐震性の向上を図っています。

また、民間建築物のうち住宅については、全戸に占める耐震化工事を完了した、または新耐震基準で建築された戸数の比率、つまり耐震率は約七二％と推計されています。市は、これを、今後十年間で九〇％に引き上げることを目標に、耐震化を促進することにしています。

耐震診断や耐震改修は建築物の所有者が行うものですが、市は、耐震化の一層の促進を図るため、福岡県西方沖地震の契機に共同住宅の耐震診断費用の助成の支援策を実施しています。

### 市街地縦断の活断層 「警固断層」を調査

福岡県西方沖地震の震源との関連で「警固断層」の存在がクローズアップされました。市は昨年十月、警固断層調査検討委員会（委員長、磯区井尻と、大正通り・高宮通り（県道福岡筑紫野線）沿いに市街地を縦断し、筑紫野市政庁付近に至る直線約二十二〇の活断層です。

これが、福岡県西方沖地震後の海底調査や余震分布調査などで、福岡県西方沖地震の震源域とながっているのではないかとの見方がされるようになりまし。

地震の規模は、断層の長さに比例するので、その実態に大きな関心が集まっています。

警固断層は、昨年八月、政府の地震調査研究推進本部で「主要活断層」に指定（全国で百十か所になりました）された。大学、研究機関などが掘削や音波などで調査や、集まったデータの分析を進めています。

市は「警固断層調査検討委員会」でこれまでの調査結果を基に、断層の長さ、活動の規模や予測など警固断層の再評価を行います。

今後、地震が起きた場合の被害想定などのシミュレーションが行われますので、ハード、ソフト両面から防災対策に反映させていきます。

## 防災意識の高まり示す

### 「出前講座」が引っ張りだこ

市政を市民の皆さんと共働り進めるために、市職員が地域に出かけてお話しする「出前講座」が、福岡県西方沖地震以後、急増しています。地震体験で、市民の皆さんの間に防災意識が急速に高まっていることの表れといえます。

「災害・防災」をテーマとした講座は、防災課が担当する「みんなで守ろう・わが家がまち」で、災害図上訓練などが、その内容です。

「災害・防災」をテーマとした講座は、防災課が担当する「みんなで守ろう・わが家がまち」で、災害図上訓練などが、その内容です。

では三件でした。それが、十七年度になると二月まで五十三件に達しました。およそ十八倍というわけです。人数にして約二千二百人が受講しています。

自主防災会、自治会、PTAその他、地域活動のグループが主ですが、民間会社からの申し込みも増えています。

断費用の助成の支援策を実施しています。市はこれら耐震化支援策を、新年度からさらに充実させるよう作業を進めています。

市民を災害から守る契機に、さらに見直しが行われます。「消防対応力の強化」「地域における防災力の強化」一災害時の情報収集

宮通り（県道福岡筑紫野線）沿いに市街地を縦断し、筑紫野市政庁付近に至る直線約二十二〇の活断層です。

これが、福岡県西方沖地震後の海底調査や余震分布調査などで、福岡県西方沖地震の震源域とながっているのではないかとの見方がされるようになりまし。

地震の規模は、断層の長さに比例するので、その実態に大きな関心が集まっています。

## 特集・福岡県西方沖地震から1年



災害図上訓練を受講する人々

### 福岡県西方沖地震の規模

気象庁のまとめによると、福岡県西方沖地震の規模は次のようものでした。

- 【本震】
  - ▼発生＝平成17年3月20日午前10時53分ごろ
  - ▼震源地＝福岡県西方沖
  - ▼震源の深さ＝約9<sup>km</sup>
  - ▼各地の最大震度
    - 震度6弱＝東区、中央区
    - 震度5強＝早良区、西区
    - 震度5弱＝博多区、南区、城南区

- 【最大余震】
  - ▼発生＝平成17年4月20日午前6時11分ごろ
  - ▼震源地＝福岡県西方沖
  - ▼震源の深さ＝約10<sup>km</sup>
  - ▼各地の最大震度
    - 震度5強＝博多区、中央区、南区、早良区
    - 震度5弱＝東区、西区、西区玄界島
    - 震度4＝城南区

※震度1以上の余震を昨年12月31日までに405回観測。

ダムの貯水率 60.44% (3月3日現在) ● 年値 63.31%

きょうのダム状況をホームページ(www.city.fukuoka.jp/suidou/)で月～金曜日の毎日更新し、紹介しています。 水道局総務課 ☎483-3140 ©482-1376

特集・福岡県西方沖地震から1年



復興計画のイメージ図①②③が市営賃貸集合住宅④が斜面分譲区画地(戸建て)＝

「玄界島復興計画」決まる

賃貸共同住宅130戸 戸建て用地50戸分

人のきずな保てるように

「にぎわいゾーン」も整備

福岡県西方沖地震で島全体が壊滅的な被害を受けた西区玄界島の復興計画が決まりました。島の人たちで組織する「玄界島復興対策検討委員会」(伊藤和義委員長)と市との共同で練り上げた計画案が、さる一月二十八日に島で開かれた五回目の島民総会に諮られ、合意されたのです。復興計画には、生活基盤の再生、地域産業の再生、コミュニティの再生など、同検討委員会が島民総会をはじめ、ワークショップや座談会、説明会などを頻りに開催して積み上げた島の人たちの意向が反映されています。島は復興へ向け一歩を踏み出しました。

復興事業のうち、被災した住宅地の復興は、被災した住宅地を市が借り、賃貸共同住宅が市営八戸、県営たん貫い取って取り除き、そこに新たに住宅の建設、戸建て用地の造成を行う「規模住宅地区改良事業」という手法で進められます。

復興が実現して、島の環境が変わっても、時代を経て培われた相互のきずなが薄れないことを島の人々は願っています。復興計画では島の中部に集会所と老人いこいの家、さらに展望公園を連続的・一体的に整備して、お年寄りから子どもまでが集い、島への来訪者とも交流できる「にぎわいゾーン」を整備されることになっています。

傾斜地移動にエレベーター  
島の生活ゾーンは、南



伊藤和義委員長

伊藤和義委員長は、復興計画の決

玄界島復興対策検討委員会 伊藤和義委員長に聞く

島の人々の意見をまとめた手をつけていか、なにをしたらいいのか、わからない日々が続きました。島の人々は大きな打撃を受けました。

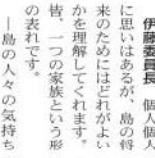
島の子どもたちを早く呼び戻したい

この一年、苦勞の連続だったと思います。伊藤委員長、長い一年かけて五月二日に海上八レドを、三日のどんたのバレーに出ました。皆、さながら嵐が吹いて、声援を受け、これが元気を出す励みになりました。

被災から10か月 島民主役で早い決定 世界のモデルケースに

玄界島の復興計画は、被災から十か月目で決定しました。市の担当者も「異例のスピード」という、この早い決定は、島の人々の自治意識と相互のきずなの強さがうかがえます。

地震発生後の三月二十日、島の人々は壊滅状態の島を後にして中央区薬院の市九電記念体育館にほぼ全員が避難しました。お年寄りを確認し、何の混乱もなく整然とした避難でした。



休日には島の仮設住宅に住むお年寄りにあそびを促す活動が行われます。

伊藤委員長、三月末から被災家屋の解体が始まり、復興事業が形になって見えてくる。希望が持てるが、一方で家が壊れるわびしさも、複雑な気持ちだと思えます。

伊藤委員長、数え切れないほどあります。一つは、復興事業が完了するまで、島の環境が変わりませんが、島民の心まで変わらないうちにしなければなりません。復興計画にも盛り込んでいますが、コミュニティづくりが、力がいります。かもめ広場の仮設住宅で暮らしている島の子どもたちを早く呼び戻したいですね。

に委員会、島民総会も節目、節目に開かれて、復興事業への取り組みが進みました。

昨年十一月二日、その約一年前に新馬場中越地帯で被災した同島長岡市の森雄市長が復興事業視察のために玄界島を訪れました。視察を終えた森市長は「行政主導ではなく、住民の組織に任せられているという点が参考になった」と島の人々が主役になって復興事業が進められていることに感心していました。

また、同月十五日に島を視察に訪れた、世界の居住環境の改善に取り組む国連の機関、人間居住センター(ハビタット)のアナ・テイバイジュカ事務局長は「コミュニティが強く、地元全体で復興事業を進めている」と称賛しました。

島の人々の強い一体感の源は「島のために」という気持ちです。玄界校区自治会の寺田美会長は「島民が心をひとつにしないと復興はできない。島のために、まっさらなれば」といいます。

◆玄界島の被害  
負傷者十九人、家屋の全壊百七戸、半壊四十六戸、一部損壊六十一戸。そのほか公共施設が被災、島のほとんどの人が現在も島、博多漁港のかもめ広場にそれぞれ百戸建設された仮設住宅に住んでいます。

節水にご協力ください

【簡単にできる上手な節水方法】トイレの洗浄は、大小レバーの使い分けを小まめに行い、使用後の一回にしましょう。

市政ホットニュース

アジアの居住環境を考える

一昨年、香港で設立された国際的NPO「アジアハビタット協会(アジア人間居住環境協会)」が、市などの協力の下、「第2回アジア人間居住環境国際サミット」を、4月24日～26日に市内で開催しました。

今回のサミットは、国連ハビタットやアジア各国の都市開発の専門家、中国の不動産関係者など約190人が一堂に会し、環境に配慮したアジアの居住開発について議論を深めたほか、先進都市と評されている本市のアイランドシティの視察を行いました。

【問い合わせ】
投資推進担当(☎711-4357)@733-5593
メール:toushi.EPB@city.fukuoka.jp



アイランドシティの視察のまちを視察

住民基本台帳の写しの閲覧

7月1日から制度を改正

ダイレクトメール目的などは不可

住民基本台帳の一部の写しの閲覧は、住民基本台帳法に基づき、原則として、だれでも閲覧を請求することができることになっている。

市は、個人情報保護に對する市民意識の高まりから、大規模な不正な目的での閲覧を防止するために、制限を加え、厳格な審査を行ってまい

【問合せ先】
区政課(☎711-4357)@733-5593
5メールkcsa@city.fukuoka.jp

●閲覧することが
できる場合
・国または市区町村など地方公共団体の機関が、法令の定める事務を行う場合
・統計調査、世論調査、学術研究その他の調査研究で、調査結果が公表され、その成果が社会に還元されるもの
・公共の団体(社会福祉協議会など)が行う地域住民の福祉の向上に寄与するもので公益性が高いもの

●閲覧に関する注意事項
・閲覧申請は、2週間前までに予約していただき、閲覧の本人確認をします。
・閲覧料(手数料)は、パスポート、住民基本台帳カードなどを必ず持参してください。

就労形態の多様化に対応
新しい保育サービスを開始
産休明けサポート対象者も拡大に

就労形態の多様化に対応するために、必要に応じて柔軟に対応できる新しい保育サービスを実施します。産休明けサポート事業の対象者も拡大になりました。

●対象者
・64時間以上90時間未満(1万3000円)
・90時間以上111.5時間未満(1万7000円)
・111.5時間以上144時間未満(2万1000円)
・144時間以上176.5時間未満(2万5000円)
・176.5時間以上219時間未満(3万000円)

●保育料
・90時間以上111.5時間未満(7500円)
・111.5時間以上144時間未満(9000円)
・144時間以上176.5時間未満(10500円)
・176.5時間以上219時間未満(12000円)

●保育料
・90時間以上111.5時間未満(7500円)
・111.5時間以上144時間未満(9000円)
・144時間以上176.5時間未満(10500円)
・176.5時間以上219時間未満(12000円)

●保育料
・90時間以上111.5時間未満(7500円)
・111.5時間以上144時間未満(9000円)
・144時間以上176.5時間未満(10500円)
・176.5時間以上219時間未満(12000円)

●保育料
・90時間以上111.5時間未満(7500円)
・111.5時間以上144時間未満(9000円)
・144時間以上176.5時間未満(10500円)
・176.5時間以上219時間未満(12000円)

危険なブロック塀撤去費を補助します

撤去後の生け垣設置の助成も

市は、道路に面した危険なブロック塀等の撤去費用の一部を助成する「福岡市ブロック塀等除却補助事業」を開始します。

●対象者
・撤去後の生け垣を設置する場合は、費用の一部を助成する制度も始まります。
・撤去後の生け垣を設置する場合は、費用の一部を助成する制度も始まります。

●撤去後の生け垣設置の助成
・撤去後の生け垣を設置する場合は、費用の一部を助成する制度も始まります。

●撤去後の生け垣設置の助成
・撤去後の生け垣を設置する場合は、費用の一部を助成する制度も始まります。

●撤去後の生け垣設置の助成
・撤去後の生け垣を設置する場合は、費用の一部を助成する制度も始まります。

ダムの貯水率 87.18%

(5月1日現在) ●半年前 80.22%

きょうのダム状況をホームページ(www.city.fukuoka.jp/suidou/)で月～金曜日の毎日更新し、紹介しています。

水道局総務課(☎483-3140)@482-1376

# 玄界島の復興事業が本格化

## 斜面地の被災家屋解体進む

### 平成20年春の事業完了を目指す

「福岡県西方沖地震」の発生以来、市は被災した市民生活の回復と安定および都市施設の復旧・復興を迅速に進めてきました。中でも、最も大きな被害を受けた西区玄界島は、重点的に復興事業を推進しています。集落再生のため、斜面集落地の家屋解体・造成工事が7月中旬から始まるなど、復興に向けた動きが本格化しています。玄界島の人々とともに紹介します。

#### 異例の早さで復興工事着手

平成17年3月20日に発生した「福岡県西方沖地震」で大きな被害を受けた玄界島が、いま復興に向けて大きく動き始めています。被災から1年、今年3月に着工した平地の家屋

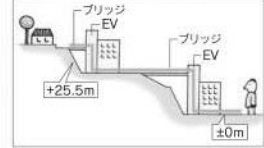
解体工事、復旧工事のための仮設道路建設工事などに続いて、7月中旬からは、壊滅的な被害を受けた斜面集落地の家屋解体・造成工事が本格化して7月中旬に着手。このことにより、玄界島の復興が、いよいよ本格化することになりま

ことに加え、復興工事の進行に伴って、道路や公園および市営住宅や戸建て住宅の用地など造成します。山崎市長は「復興工事が本格化した7月中旬に玄界島を訪れ、玄界島の復興を語り、玄界島の復興に十分な協議を重ね、島民の意向を反映



(上)平成17年7月17日撮影 (下)平成18年7月27日撮影  
同じ地点から撮影した写真を比較すると約1年の間に被災家屋の解体工事が進んでいるのが分かる

**復興計画案に工夫いろいろ 急傾斜の高低差をなくす工夫**  
急な傾斜が多い玄界島でも、高齢者が家に上下移動ができるよう、市営住宅のエレベーターを利用した「上下移動支援施設」を設置します。市営住宅のエレベーターとブリッジ(渡り廊下)を乗り継ぎ、約25%の高低差を平地のような感覚で上ることが出来ます。お年寄りに喜んでもらえそうです。



**触れ合いのにぎわいゾーン**  
玄界島の玄関口として、渡船場から斜面地の入り口に「浜ひろば」を整備。また、島の中央部に集会所と「老人いこいの家」を隣接させ、さらに斜面地の展望公園を一体的に整備して、高齢者から子どもまでにぎやかに集い、島民と訪問者とが交流できる場所として整備します。



### 島に戻れ！子どもたちの笑い声

島民「感謝の気持ちは忘れない」

現在、島民は、玄界島市の仮設住宅100戸に約260人、博多論議か2人の集りとともに、かもめ広場の仮設住宅100戸に約230人が入居しています。しかし、島とかもめ広場に別れて生活する家族が約40世帯あり、梅田りか子さん(38)とを忘れないように、娘たちの名前には「里」の字を入れています。伊藤会長は「地震で避難した先の人々やボランティアの人たちの思いや

この計画案は、今年1月の島民接会で承認されました。本計画では、道路・公園などを再整備するとともに、賃貸集合住宅130戸(市営住宅80戸・県営住宅50戸)、一戸建て住宅の宅地区画50戸分を整備します。市は、平成20年3月の事業完了を目指す

今後は、玄界島の復興事業と並行して、災害に強い



支援への感謝を記した横断幕を持つ梅田りか子さん(左から2人目)

このような「間合せ先」玄界島復興担当(☎7-11-4397)の11・4397、メールアドレス kaiti@kai.or.jp

**ダムの貯水率 99.60%** (8月3日現在) ●年率 87.28%  
きょうのダム状況をホームページ(www.city.fukuoka.jp/suidou/)で月～金曜日の毎日更新し、紹介しています。  
水道局総務課 ☎483-3140 ☎482-1376

### 住宅耐震化

## 診断費用などを助成

### 地震に強い家づくりのために

市は今年度から新たに耐震推進課を設置し、地震防災対策や耐震化への取り組みを力を入れていきます。住宅の耐震診断費、耐震改修工事費など、さまざまな支援を行います。耐震診断の予備診断も新しく始めていきます。

#### 共同住宅耐震診断の予備診断

市は、昨年11月から共同住宅耐震診断助成制度を行っていますが、精密診断である耐震診断の費用が高いため、管理組合が診断をためらう場合も考えられます。

#### 共同住宅耐震診断費用助成制度

5階473・7673(473・7278) している場合は、対象とはなりません。

#### 住宅耐震改修工事費用助成制度

建築物の耐震診断(精密診断)を依頼するときに費用の一部を助成します。

#### 危険なブロック塀等危険な助成制度

完了している場合は、対象とはなりません。

#### 共同住宅耐震診断アワード

建築物の年数や地震被害の位置や程度などの調査し、地震に対する強さを総合的に検討する。

#### 共同住宅耐震診断アワード

建築物の年数や地震被害の位置や程度などの調査し、地震に対する強さを総合的に検討する。

#### 共同住宅耐震診断アワード

建築物の年数や地震被害の位置や程度などの調査し、地震に対する強さを総合的に検討する。

#### 共同住宅耐震診断アワード

建築物の年数や地震被害の位置や程度などの調査し、地震に対する強さを総合的に検討する。

#### 共同住宅耐震診断アワード

建築物の年数や地震被害の位置や程度などの調査し、地震に対する強さを総合的に検討する。

#### 共同住宅耐震診断アワード

建築物の年数や地震被害の位置や程度などの調査し、地震に対する強さを総合的に検討する。

#### 共同住宅耐震診断アワード

建築物の年数や地震被害の位置や程度などの調査し、地震に対する強さを総合的に検討する。

#### 共同住宅耐震診断アワード

建築物の年数や地震被害の位置や程度などの調査し、地震に対する強さを総合的に検討する。

#### 共同住宅耐震診断アワード

建築物の年数や地震被害の位置や程度などの調査し、地震に対する強さを総合的に検討する。

#### 共同住宅耐震診断アワード

建築物の年数や地震被害の位置や程度などの調査し、地震に対する強さを総合的に検討する。

#### 共同住宅耐震診断アワード

建築物の年数や地震被害の位置や程度などの調査し、地震に対する強さを総合的に検討する。

#### 共同住宅耐震診断の予備診断

市は、昨年11月から共同住宅耐震診断助成制度を行っていますが、精密診断である耐震診断の費用が高いため、管理組合が診断をためらう場合も考えられます。

#### 共同住宅耐震診断費用助成制度

建築物の耐震診断(精密診断)を依頼するときに費用の一部を助成します。

#### 危険なブロック塀等危険な助成制度

完了している場合は、対象とはなりません。

#### 共同住宅耐震診断アワード

建築物の年数や地震被害の位置や程度などの調査し、地震に対する強さを総合的に検討する。

#### 共同住宅耐震診断アワード

建築物の年数や地震被害の位置や程度などの調査し、地震に対する強さを総合的に検討する。

#### 共同住宅耐震診断アワード

建築物の年数や地震被害の位置や程度などの調査し、地震に対する強さを総合的に検討する。

#### 共同住宅耐震診断アワード

建築物の年数や地震被害の位置や程度などの調査し、地震に対する強さを総合的に検討する。

#### 共同住宅耐震診断アワード

建築物の年数や地震被害の位置や程度などの調査し、地震に対する強さを総合的に検討する。



### 空港の未来を考える 調査が進展中

今後の福岡空港における潜在的な需要の見通しについて、国などが公表している経済指標の予測値や人口推計などを参考に、調査が進展中。

福岡空港では、6、7年航空需要の専門家である後には滑走路処理容量に余力がなくなり、混雑状況が拡大し、その需要に十分対応できなくなるものと予想されています。

この調査結果について、状況、拡大する航空旅客の需要に対応するための国内での空港整備の動きなどについて、事例を踏まえながら、分りやすくお話ししました。

以上のことから、上層した基調講演では、福岡空港の専門家である杉浦一機さんが、クイズを交えながら、日本と海外の航空会社における運賃などのサービスの違いや今後の航空を取り巻く状況、拡大する航空旅客の需要に対応するための国内での空港整備の動きなどについて、事例を踏まえながら、分りやすくお話ししました。



天神で開催されたシンポジウムの様子

シンポジウム開催 空港の情報を市民と共有し、今後のためにも、市は、7月31日、シンポジウム「福岡の将来、空と福岡空港」を開催しました。

シンポジウム開催 空港の情報を市民と共有し、今後のためにも、市は、7月31日、シンポジウム「福岡の将来、空と福岡空港」を開催しました。

シンポジウム開催 空港の情報を市民と共有し、今後のためにも、市は、7月31日、シンポジウム「福岡の将来、空と福岡空港」を開催しました。

シンポジウム開催 空港の情報を市民と共有し、今後のためにも、市は、7月31日、シンポジウム「福岡の将来、空と福岡空港」を開催しました。

### 市県民税(普通徴収)第2期の納期限は、8月31日です。～納税は便利な口座振替で～